



# としよだより



平成26年1月20日

高根西小学校図書館

## 3学期の貸し出しがスタートしました♪

皆さん、冬休みはいかがでしたか？少しでも本を読む時間をもつことができたでしょうか？学校の図書館や公共図書館に足を運ぶことができたでしょうか？

さて、3学期の貸し出しがスタートしましたが、毎日たくさんの方が本を借りに来てくれて、とてもうれしいです。3学期は他の学期に比べて貸し出し日数が少ないですが、目標を決めて色々な本を読んでもらいたいと思います。今年もすてきな本とめぐり合えますように♪

◎みなさんは、十二支が言えますか？今年の千支は『午』です。さあ、何番目かな？



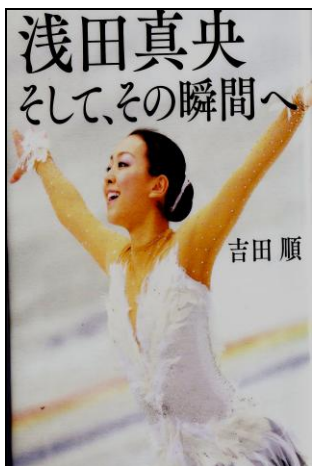
今、図書館では「十二支の動物が登場する本」「ウマ登場する本」のコーナーを作って本を展示しています。ぜひ、借りて読んでみてね♪

## いつ読むの？ 今でしょ！！

2月7日から、ソチで冬季オリンピックが開催されます。皆さん、注目している選手はいますか？選手たちは、オリンピックに出たいという思いで、毎日、想像もできないような練習や努力をしています。

図書館にも、スポーツ選手の本がたくさんありますが、今回は、この選手にスポットをあてたいと思います。この本を読んでから、オリンピックを見ると、また感じ方が変わってくるかもしれませんね。

『浅田真央 そして、その瞬間へ』 吉田 順 作



フィギュアスケーター、浅田真央。5歳でフィギュアスケートを始めてから、2010年2月のバンクーバーオリンピックまでの15年間、その日々を、全力で駆け抜けてきた。そして、銀メダルを獲得。

この物語は、バンクーバーオリンピックを終えた浅田真央が、ソチオリンピックに向かって高みを目指し続けた3年間の軌跡である。

その道のりは、決して平たんではなかった。1からスケートを学び直すことの困難は並大抵のことではなかった。彼女は、ときに迷い、ときに立ちつくした。

それでも、彼女は前を向くことをやめなかった。その道ゆきで、浅田真央が感じた喜びと悲しみ、挫折感と達成感。そしてたどりつく希望。その歩みの全てを追った。

『浅田真央 そして、その瞬間へ プロローグより』

ま あたら ほん はい  
お待たせしました！新しい本が入ります！

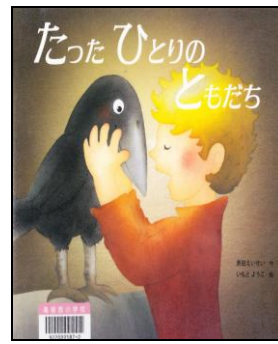


★『ゆきだるまといつもいっしょ』★



ゆきだるまといっしょに遊べるとしたら、きみなら何を  
する？ たこあげをおしえてあげたり、遊園地にいたり、  
飛びこみをおしえたり…。  
ゆきだるまの楽しいおはなし。

☆『たったひとりのともだち』☆



たったひとりの友だちである重い病気の男の子を  
毎日おみまいするから。天使が来るなら死ぬのも  
こわくないという男の子に、からすは…。

★『プレーンズ 小説版』★



田舎の農場で働く農業用飛行機ダスティの夢は、世界最速のレーサーになること。  
でも、ダスティはなんと高所恐怖症。各国のトップレーサーたちが集まる世界一周レースに出場するが…。

☆『いくらなんでもいくらくん』☆



城下町にとつぜんあらわれた「なんでも屋」。その主人は、なんといくらのおすしでした。お城につれてこられたいくらのおすしは、おとの様から、あることをめいれいされて…。

★『いのちをいただく』★



坂本さんは、牛の命を解いて（殺して）お肉にする仕事をしています。ある日、息子のしのぶくんは授業参観でお父さんの仕事をたずねられて、「ふつうの肉屋です」と言いましたが…。

☆『ピコのそうじとうばん』☆



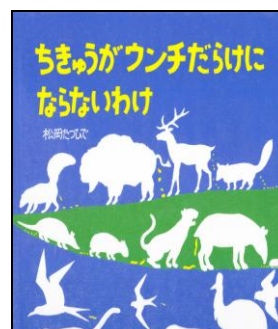
池の底にしずむヤカンの家で一人であらすピコは、ある日、「あなたを、そうじ当番に任命いたします」と書かれた手紙を受け取ります。次の日、広場にはそうじ当番の仲間たちが集まっていて…。

★『しばもふ。』★



つぶらな瞳、くるんと丸まったしっぽ、笑っているような口…。見た目も、忠実な性格もとってもかわいい柴犬の子犬たち。キュートな顔の柴犬たちを写真で紹介。

☆『ちきゅうがウンチだらけにならないわけ』☆



地面の上や水の中、木の上や空から…生きものはみんな、いろいろなところでウンチをする。でも、地球はウンチであふれない？ 为什么呢？ ウンチについて考えよう！

その他に・・・

- 『ふるさととはたからもの』 『いじめのきもち』 『ONE PIECE』
- 『ルパン三世 vs 名探偵コナン』 『アレクサンダー大王の馬 (マジックツリーハウス)』
- 『もっとねこもふ。』 『黒田官兵衛』 『島津義弘』 『ぼくのふとん』

など、楽しい本、心がじ～んとする本、考えさせられる本、勉強になる本など、色々な本が入ります。